

報道機関各位

スペース LABO(北九州市科学館) プラネタリウム100周年関連イベント開催のお知らせ



2025年はドイツでの近代的なプラネタリウム誕生(一般公開)から100年の節目の年に当たり、国際プラネタリウム協会(IPS)が「**プラネタリウム 100 周年**」をテーマとして、世界各地で記念行事が開催されてきました。日本国内でも、日本プラネタリウム協議会(JPA)/プラネタリウム 100 周年記念事業実行委員会が中心となり、2022 年 6 月～2025 年 5 月を事業実施期間として、各地で様々な記念行事が展開されてきました。

スペース LABO においても、事業実施期間のフィナーレに合わせて、下記のとおりイベントを開催いたします。特に小惑星のダブルサンプル全国巡回展は、全国13箇所を巡る巡回展の**最終開催地となる貴重な展示**となります。

記

1 小惑星イトカワ&リュウグウ ダブルサンプル 全国巡回展 in スペースLABO

- (1)日時 2025年5月27日(火)～6月8日(日)
10時～18時(最終入館17時30分)
- (2)会場 スペースLABO 1階企画展示室
- (3)料金 **観覧無料**
- (4)展示内容



JAXAの小惑星探査機「はやぶさ」と「はやぶさ2」が採取してきた貴重なサンプル(小惑星のかげら)を展示。また、小惑星や探査機の模型、解説パネル等を展示します。

同時開催

小惑星探査機「はやぶさ2」ミッション・パネル展示

「はやぶさ2」のミッションを紹介する漫画パネルなどを展示します。

【全国巡回展関連イベント】

1 記念講演会 小惑星「リュウグウ」を持ち帰れ！

～「はやぶさ2」はどのように人エクレーターを作ったのか～

- (1)日時 2025年6月1日(日)13時～14時
- (2)会場 スペースLABO 1階企画展示室内
- (3)料金 **参加無料**
- (4)対象 小学生高学年から大人まで
- (5)定員 50名

※申込方法 5月25日(日)17時まで北九州市電子申請システムで受付中
(応募多数の場合抽選)

講師 村田 健司氏

工学博士、秋田大学 火薬学 非常勤講師。

「はやぶさ2」の小型搭載型衝突装置の開発に関わられた火薬学の専門家。

2 プラネタリウム番組特別「HAYABUSA2～REBORN」の投映

(1)日時 2025年6月7日(土)、6月8日(日)の2日間

①13時30分～、②15時～ の投映回 (投映時間約 45 分間)

(2)料金 一般600円、中高生300円、小学生200円 (通常のプラネタリウム料金)

※通常のプラネタリウム番組同様、スペースLABO公式ホームページからの事前予約優先制。

※通常のプラネタリウム番組で行っている解説員による約15分間の星空解説はありません。

2 全国一斉プラネタリウム 100 周年フィナーレ・イベント

(1)日時 2025年5月24日(土)19:00～20:00(18:40 開場予定/途中入退場不可)

※中継は19:00～19:50の予定。その後10分間程度、スペースLABO独自の投映を行います。

(2)会場 スペース LABO プラネタリウム

(3)料金 参加無料

(4)対象 小学生高学年以上(推奨)～大人

(5)定員 240 名(事前申込枠 220 名+当日先着枠 20 名)

※申込方法 5 月 17 日(土)17 時まで北九州市電子申請システムで受付中
(応募多数の場合抽選)

(6)イベント内容

ドイツ博物館で近代的プラネタリウムが公開されてから100周年を記念するイベントのしめくりとなる全国のプラネタリウムを中継でつなぐ特別イベントを当館でも開催いたします。

中継では、クイズや各館の学芸員がリレー形式で星空解説を行うリレー投映(全国の28施設が参加予定)などが行われるほか、中継終了後は、スペースLABOの独自企画も投映いたします。



※各イベントはホームページの
トップページのお知らせ欄に
掲載中です

スペースLABO
ホームページ



【問合せ先】

スペースLABO (北九州市科学館)

北九州市八幡東区東田四丁目1番1号

担 当：香田、菊池 TEL：093-671-4566